

適応疾患 療法名	薬剤 1日投与量・方法	投与時間	投与日	投与ルート	投与間隔、総コース	主な副作用	適応
肺癌	ゲフィチニブ単剤 Gefitinib 250mg/body/日 ※1日1回250mg経口		連日	経口	毒性が許容され、抗腫瘍効果があるがぎり連日投与	間質性肺炎(まれ) 骨髄抑制、下痢、悪心・嘔吐、倦怠感、皮膚障害、肝障害、眼障害	1:EGFR遺伝子変異陽性の手術不能非小細胞肺癌 ※PS:0~2ではgefitinibまたは細胞毒性抗癌剤(グレードA) PS:3~4ではgefitinib(グレードB)推奨 2:再発非小細胞肺癌
	エルロチニブ単剤 Erlotinib 150mg/body/日 ※1日1回150mg経口		連日	経口	病状進行まで連日経口投与	間質性肺炎(まれ) 骨髄抑制、下痢、悪心・嘔吐、倦怠感、皮膚障害、肝障害、眼障害	1:手術不能な再発進行性で、化学療法施行後に増悪した非小細胞肺癌
	UFT療法 UFT 250mg/m ² 分2~3		連日	経口		骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、口内炎、色素沈着、間質性肺炎、肝障害	1. 非小細胞肺癌(術後補助化学療法)
	UFT療法 UFT 250mg/m ² 分2~3 ※用量は四捨五入で100mg毎に増減可能性あり		連日	経口	2年以上 連日経口投与	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、口内炎、色素沈着、間質性肺炎、肝障害	1. 非小細胞肺癌(術後補助化学療法)
	CP療法 PTX 200mg/m ² カルボプラチン AUC6 ※6mg×[GER(Crで代用)+25]		DAY1 DAY1	点滴静注 DIV 点滴静注 DIV	1コース21日間 総コース:最大6コース	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、口内炎、脱毛、関節・筋肉痛、痺れ、聴力低下、間質性肺炎、肝障害、腎障害	非小細胞肺癌
	肺ペムブロリズマブ単剤 ペムブロリズマブ 1回 200mg	30分	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、食欲不振、神経障害(しびれ、麻痺など)、腎障害、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、副腎障害、下痢・大腸炎	PDL1 ≥ 50%の進行転移非小細胞肺癌
	肺ドセタキセル単剤 DTX60mg/m ² /日	60分	DAY1	点滴静注DIV	3週毎	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫	PDL1 < 50%のPS2進行転移非小細胞肺癌
	GDDP+VNB療法 ビノレルビン 25mg/m ² シスプラチン 80mg/m ² ※6mg×[GER(Crで代用)+25]		DAY1、8 DAY1	点滴静注 DIV 点滴静注 DIV	1コース21日間 総コース:最大4コース	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、便秘、末梢神経障害、全身倦怠感、口内炎、聴力低下、肝・腎障害、間質性肺炎	非小細胞肺癌
	オシメルチニブ療法 オシメルチニブ 80mg/body 適宜減量 40mg/body		連日	経口	3年あるいは投与不能、再発まで	間質性肺炎、QT延長、骨髄抑制、肝機能障害、発疹、皮膚乾燥、爪障害、そう痒症、脱毛、手足症候群、口内炎、悪心・嘔吐、食欲不振、便秘、味覚異常、乾燥、頭痛、倦怠感、筋肉痛、脱毛、多毛症	非小細胞肺癌
	アフアチニブ単剤療法 アフアチニブ単剤 40mg/body 適宜増減量 20-50mg/body		連日	経口	臨床的有益性が無くなる、もしくは忍容できない副作用出現まで	間質性肺炎、骨髄抑制、肝機能障害、皮膚障害、発疹、爪困炎、脱毛、多毛症、手足症候群、下痢、便秘、口内炎、悪心・嘔吐、食欲不振、味覚異常、感覚鈍麻、眼障害、倦怠感、筋肉関節痛、不眠症、高血圧、感染症、浮腫	原発性肺がん 主にEGFR uncommon mutation症例
	アテゾリズマブ アテゾリズマブ 1200mg/body	初回60分 2回目以降30分可	DAY1	点滴静注DIV	1コース21日間	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、腎機能障害、肝機能障害、悪心嘔吐、大腸炎、下痢、便秘、全身倦怠感、脳炎、甲状腺機能障害、下垂体低下症、副腎障害、神経障害	①プラチナ製剤を含む補助化学療法後の術後病理病期 ②プラチナ製剤を含む化学療法歴がある切除不能な進行・再発非小細胞肺癌 ③化学療法歴がないPD-L1 1%以上の切除不能な進行・再発非小細胞肺癌
	アレクチニブ単剤療法 アレクチニブ 600mg 分2/body		連日	経口	臨床的有益性が無くなる、もしくは忍容できない副作用出現まで	間質性肺炎、骨髄抑制、肝機能障害、下痢、味覚異常、頭痛、口内炎、悪心、便秘、上気道感染、発疹、爪困炎、脱毛、筋肉痛、血中CK増加、血中CK増加、倦怠感、浮腫、脱毛	原発性肺がん ALK融合遺伝子陽性の切除不能な信仰再発の非小細胞肺癌 アレクチニブ以外のALK-TKI耐性/増悪後の症例

CDDP+ペメトレキセド療法 CDDP 75mg/m ² ペメトレキセド 500mg/m ² 普通処方として シアノコバラミン注1000μg パンピタン1g	60分 10分	DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV 筋肉内投与 経口	1コース21日間 総コース:4コース	骨髄抑制、間質性肺炎、下痢、脱水、腎機能障害、食欲不振、悪心・嘔吐、便秘、口内炎、肝機能障害、発疹・掻痒感、倦怠感、発熱、血糖上昇、頭痛・めまい、ほてり、張力低下、末梢神経障害、脱毛	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ※ショートハイドレーション適応しない患者はCBDCAレジメン使用
CBDCA+ペメトレキセド療法 CBDCA AUC6 ※6mg×[GFR(Crで代用)+25] ペメトレキセド 500mg/m ² 普通処方として シアノコバラミン注1000μg パンピタン1g	60分 10分	DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV 筋肉内投与 経口	1コース21日間 総コース:4コース	骨髄抑制、間質性肺炎、下痢、脱水、腎機能障害、食欲不振、悪心・嘔吐、便秘、口内炎、肝機能障害、発疹・掻痒感、倦怠感、発熱、血糖上昇、頭痛・めまい、ほてり、末梢神経障害、脱毛、浮腫	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
ペメトレキセド単剤療法 ペメトレキセド 500mg/m ² 普通処方として シアノコバラミン注000μg パンピタン1g	10分	DAY1	点滴静注DIV 筋肉内投与 経口	1コース21日間 総コース:PDまで	骨髄抑制、間質性肺炎、下痢、脱水、腎機能障害、食欲不振、悪心・嘔吐、便秘、口内炎、肝機能障害、発疹・掻痒感、倦怠感、発熱、血糖上昇、頭痛・めまい、ほてり	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ※プラチナ製剤+ペメトレキセド療法4コース終了後、ペメトレキセド単剤療法へ移行
CBDCA+nabPTX療法 CBDCA AUC6 ※6mg×[GFR(Crで代用)+25] nabPTX 100mg/m ²	60分 30分	DAY1 DAY1、8、15	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース21日間 総コース:6コースまで	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、口内炎、浮腫、脱毛、関節・筋肉痛、末梢神経障害、間質性肺炎、肝障害、腎障害、	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
肺 nabPTX単剤療法 nabPTX 100mg/m ²	30分	DAY1、8、15	点滴静注DIV	1コース21日間 総コース:PDまで	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
肺 S-1療法 TS-1(体表面積計算) (1.25m ² 未満 40mg/回) (1.25m ² ～1.5m ² 未満 50mg/回) (1.5m ² 以上 60mg/回)		DAY1～28	内服	1コース42日 4週投与2週休薬 総コース:PDまで	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

胃癌 M							
S-1+CDDP CDDP 60mg/m ² /日 TS-1(体表面積計算) 1日2回 (1.25m ² 未満 40mg/回 1.25m ² -1.5m ² 未満 50mg/回 1.5m ² 以上 60mg/回)	2時間以上	DAY8 DAY1-21	点滴静注DIV 経口	1コース35日 3週投与2週休薬	骨髄抑制、過敏症・ショック、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙、腎障害、聴力低下	経口可能な場合。	
S-1単剤 TS-1(体表面積計算) 1日2回 (1.25m ² 未満 40mg/回 1.25m ² -1.5m ² 未満 50mg/回 1.5m ² 以上 60mg/回)		DAY1-28	経口	1コース42日 4週投与2週休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	経口可能な場合。	
1週毎 パクリタキセル単剤 PTX 80mg/m ² /日	1時間かけて	DAY1、8、15	点滴静注DIV	1コース28日 3週投与1週休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、下痢、関節痛・筋肉痛、しびれ、脱毛、浮腫	可能な限り継続	
FP CDDP 100mg/m ² /日 5-FU 800mg/m ² /日	120分で 5日持続	DAY1 DAY1-5	点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は1コース28日として 術後補助は最大6コース行う	骨髄抑制、悪心嘔吐、口内炎、食道炎、下痢、腎機能障害(CDDP)	経口不可の場合	
胃ドセタキセル単剤 DTX60mg/m ² /日	1時間	DAY1	点滴静注DIV	3~4週毎	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫	進行、再発	
SOX療法 L-OHP 100mg/m ² /日 TS-1(対表面積計算) 1日2回 (1.25m ² 未満 40mg/回 1.25m ² -1.5m ² 未満 50mg/回 1.5m ² 以上 60mg/回)	2時間かけて	DAY1 DAY1-14(1夕~15朝)	点滴静注DIV 経口	1コース21日 2週投与1週休薬	骨髄抑制、食欲不振、悪心嘔吐、下痢、発疹、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙、末梢神経障害	切除不能・進行再発胃癌	
胃CapeOX療法 L-OHP 130mg/m ² /d カヘシタビン(体表面積計算)	120分かけて	DAY1 DAY1-14(1夕~15朝)	点滴静注DIV 経口	2週投与1週休薬 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、末梢神経障害、手足症候群	術後補助化学療法:8コースまで	
胃RAM+PTX療法 RAM 8mg/kg/日 PTX 80mg/m ² /日	1時間かけて 1時間かけて	DAY1、15 DAY1、8、15	点滴静注DIV	3週投与1週休薬 1コース28日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、便秘、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、末梢神経障害、口内炎、インフュージョンリアクション、出血、高血圧、浮腫、尿蛋白	切除不能・進行再発胃癌(セカンドライン)	
胃 Cape+CDDP+HER療法 Her 初回 8mg/kg Her 2回目~ 6mg/kg CDDP 80mg/m ² /回 カヘシタビン 1000mg/m ² /回(体表面積計算)	HER初回90分 2回目以降30分 まで短縮可 CDDP 120分 Cape 1日2回	DAY1 DAY1 DAY1 夕 ~ DAY15 朝	点滴静注DIV 点滴静注DIV 経口	2週投与1週休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、手足症候群、脱毛、色素沈着、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫、心機能障害、腎機能障害 インフュージョンリアクション	HER2陽性 胃癌 切除不能進行再発1次治療 PDまで継続	
胃イリノテカン単剤 CPT-11 150mg/m ² /日	90分	DAY1	点滴静注DIV	2週毎	骨髄抑制、食欲不振、悪心嘔吐、便秘、下痢、脱毛、口内炎、色素沈着、全身倦怠感	手術不能又は再発	
胃RAM+nab-PTX療法 RAM 8mg/kg/日 nab-PTX 100mg/m ² /日	1時間かけて 30分かけて	DAY1、15 DAY1、8、15	点滴静注DIV	3週投与1週休薬 1コース28日	骨髄抑制、悪心嘔吐、感染症、食欲不振、下痢、便秘、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、末梢神経障害、口内炎、インフュージョンリアクション、出血、高血圧、浮腫、尿蛋白	切除不能・進行再発胃癌 (セカンドライン:パクリタキセル使用できない時)	
1週毎 アブラキサン単剤 nab-PTX 100mg/m ² /日	30分かけて	DAY1、8、15	点滴静注DIV	1コース28日 3週投与1週休薬	骨髄抑制、感染症、悪心嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、下痢、関節痛・筋肉痛、しびれ、脱毛、浮腫	可能な限り(パクリタキセル使用できない時)	
ニボルマブ単剤 ニボルマブ 240mg/body/日	30分かけて	DAY1	点滴静注DIV	1コース14日 2週毎	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、食欲不振、神経障害(しびれ、麻痺など)、腎障害、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、副腎障害、下痢・大腸炎、消化管穿孔、静脈血栓塞栓症、	切除不能・進行再発胃癌(サードライン) 減量はないため、投与するかしないかで対応。 PDまで継続	
胃ロンサーフ ロンサーフ1日2回 約35mg/m ² /回 添付文書に基づく	1日2回	DAY1-5・DAY8-12	経口	DAY6・7 13-28 休薬 1コース28日	下痢、悪心嘔吐、食欲減退 口内炎、腹痛、便秘、発熱、無力症、血中ビリルビン増加、味覚異常、脱毛症	切除不能 進行再発胃癌(第3次治療以降)	

胃ペムプロシズマブ単剤 ペムプロシズマブ 1回 200mg	30分	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、	がん化学療法後に増悪した進行・再発のMSI-Highを有する固形がん
胃術後補助S-1+ドセタキセル療法 DTX 2-7コース 40mg/m ² /日 TS-1(対表面積計算) 1日2回 1-7コース 1.25m ² 未満 40mg/回 8コース~ 1.25m ² -1.5m ² 未満 50mg/回	1時間 1日2回	DAY1 day1-14 day1-28	点滴静注DIV 経口	2-7コース 3週毎 1-7コース 2週内服 1週休薬 8コース~ 4週内服 2週休薬	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫、発疹、色素沈着、流涙、肝障害	StageIII 術後補助化学療法: 1年まで
トラスツズマブデルクステカン単剤 トラスツズマブデルクステカン 6.4mg/kg/日	初回90分以降 30分可	DAY1	点滴静注DIV	1コース21日 3週毎	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、間質性肺炎、疲労、食欲不振、悪心嘔吐、脱毛症、下痢、便秘、口内炎、倦怠感、発疹、頭痛、めまい、味覚異常、肝機能異常、呼吸困難、咳嗽、QT延長、心不全、発熱、鼻出血、低K血症、末梢性浮腫、ドライアイ、脱水	HER2陽性の進行・再発胃がん/胃食道接合部がん治療に対する三次治療以降
Tmab+SOX療法 Tmab 初回8mg/kg 2回目以降6mg/kg L-OHP 130mg/m ² /日 TS-1(対表面積計算) 1日2回 (1.25m ² 未満 40mg/回 1.25m ² -1.5m ² 未満 50mg/回 1.5m ² 以上 60mg/回)	初回90分以降30 2時間かけて	DAY1 DAY1 DAY1-14(1夕~15朝)	点滴静注DIV 点滴静注DIV 経口	1コース21日 2週投与1週休薬	心機能障害、インフュージョンリアクション、骨髄抑制、食欲不振、悪心嘔吐、下痢、発疹、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙、末梢神経障害	HER2陽性 切除不能・進行再発胃癌 (GDDP投与困難な場合に使用)
ニボルマブ+SOX療法 ニボルマブ 360mg/body L-OHP 130mg/m ² /日 TS-1(対表面積計算) 1日2回 (1.25m ² 未満 40mg/回 1.25m ² -1.5m ² 未満 50mg/回 1.5m ² 以上 60mg/回)	30分かけて 2時間かけて	DAY1 DAY1 DAY1-14(1夕~15朝)	点滴静注DIV 点滴静注DIV 経口	1コース21日 2週投与1週休薬	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、食欲不振、神経障害(しびれ、麻痺など)、腎障害、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、副腎障害、下痢・大腸炎、消化管穿孔、静脈血栓塞栓症、悪心嘔吐、下痢、末梢神経障害、全身倦怠感	切除不能・進行再発胃癌

食道癌	食道 FP CDDP 80mg/m ² /日 5-FU 800mg/m ² /日	120分で 5日持続	DAY1 DAY1-5	点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は1コース28日(21日)として最大6コース行う	骨髄抑制、食欲不振、悪心嘔吐、疲労感、口内炎、下痢、発疹、色素沈着、聴力低下、腎機能障害(CDDP)	
	食道 1週毎パクリタキセル単剤(weekly PTX) PTX 100mg/m ² /日	1時間かけて	DAY1,8,15,22,29,36	点滴静注DIV	1コース49日 1週毎投与を6回くり返し、2週間休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫	
	食道ニボルマブ単剤 ニボルマブ 240mg/body/日(16週まで) ニボルマブ 480mg/body/日(17週以降)	30分かけて	DAY1	点滴静注DIV	16週まで14日毎 17週以降28日毎	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、食欲不振、神経障害(しびれ、麻痺など)、腎障害、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、副腎障害、下痢・大腸炎、消化管穿孔、静脈血栓塞栓症	
	食道 ベムプロロズマブ+FP ベムプロロズマブ200mg/body CDDP 80mg/m ² /日 5-FU 800mg/m ² /日	30分で 120分で 5日持続	DAY1 DAY1 DAY1-5	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は1コース21日	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、食欲不振、悪心嘔吐、疲労感、口内炎、神経障害(しびれ、麻痺など)、腎障害、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、副腎障害、下痢・大腸炎悪心嘔吐、疲労感、発疹、色素沈着、聴力低下	
	食道 DCF DTX 70mg/m ² /日 CDDP 70mg/m ² /日 5-FU 750mg/m ² /日	60分で 120分で 5日持続	DAY1 DAY1 DAY1-5	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は1コース21日 術前3回まで	骨髄抑制、食欲不振、悪心嘔吐、疲労感、口内炎、下痢、発疹、色素沈着、聴力低下、腎機能障害(CDDP)、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、浮腫	
肝細胞癌	ミリプラチン肝動注 ミリプラチン 70mg/V(懸濁液3.5mLで調整) ※上限を1回6mL(ミリプラチンとして120mg)とする。	腫瘍血管に懸濁液が充滿したら	1日1回	カテーテルより(DEHPフリー)	1日1回 繰り返し投与する時は4週間以上の観察期間をおく	骨髄抑制、悪心嘔吐、(貧血) 肝機能障害、発熱	肝細胞癌におけるリピオドリゼーション
	エピルピシン肝動注 エピルピシン 60mg/m ² まで	腫瘍血管に懸濁液が充滿したら	1日1回	カテーテルより(DEHPフリー)	1日1回 繰り返し投与する時は4週間以上の観察期間をおく	骨髄抑制、悪心嘔吐、(貧血) 肝機能障害、発熱	肝細胞癌におけるリピオドリゼーション
	アテゾリズマブ+BV アテゾリズマブ 1200mg/body BV 15mg/kg	初回90分 2回目以降30分可 ※1	DAY1	点滴静注DIV	1コース21日間	骨髄抑制、悪心嘔吐、(貧血)、 高血圧、下痢、蛋白尿、全身倦怠感、便秘、咳嗽	※1 ベバシズマブ 初回90分2回目以降60分3回目以降30分でも可 切除不能な肝細胞癌
	レンパチニブ レンパチニブ 1日1回 8-12mg		連日	経口	連日	高血圧、下痢、手足症候群、食欲減退、蛋白尿、疲労、発生障害、出血、血栓塞栓症、肝腎障害、消化管穿孔、間質性肺疾患、甲状腺機能低下	切除不能な肝細胞癌

膵癌	①、S-1単剤 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 40mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 50mg/回 1.5㎡以上 60mg/回		DAY1-28	経口	1コース42日 4週投与2週休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	TS-1は体表面積あたり投与量/回異なる。
	②、GEM単剤 GEM 1000mg/m ² /day	30分かけて	DAY1、8、15	点滴静注DIV	週1回投与を3週連続し、4週目休薬を1コースとして投与を行う 1コース28日	骨髄抑制、悪心嘔吐	
	③、S-1+GEM GEM 1000mg/m ² /日 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 30mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 40mg/回 1.5㎡以上 50mg/回	30分かけて	DAY1、8 DAY1-14	点滴静注DIV 経口	週1回投与を2週連続し、3週目休薬を1コースとして投与を行う 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	TS-1は体表面積あたり投与量/回異なる。
	④FOLFIRINOX L-OHP 85mg/m ² /日 CPT-11 180mg/m ² /日 I-LV 200mg/m ² /日 5-FU 400mg/m ² /日 5-FU 2400mg/m ² /日	2時間かけて 90分かけて 2時間かけて 急速 46時間かけて	DAY1 DAY1 DAY1 DAY1 DAY1-3	点滴静注DIV	1コース14日	骨髄抑制、発熱性好中球減少症、末梢神経障害、悪心嘔吐、下痢	治癒切除不能な膵癌
	⑤nab-PTX+GEM nab-PTX 125mg/m ² /日 GEM 1000mg/m ² /日	30分かけて 30分かけて	DAY1、8、15 DAY1、8、15	点滴静注DIV	1コース28日	骨髄抑制、末梢神経障害、間質性肺炎 黄斑浮腫、悪心嘔吐	治癒切除不能な膵癌
	④FL+nal-IRI nal-IRI 70mg/m ² /日 I-LV 200mg/m ² /日 5-FU 2400mg/m ² /日	90分かけて 2時間かけて 46時間かけて	DAY1 DAY1 DAY1-3	点滴静注DIV	1コース14日	骨髄抑制、発熱性好中球減少症、悪心嘔吐、下痢、脱毛、口内炎	治癒切除不能な膵癌

胆道癌	①、S-1単剤 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 40mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 50mg/回 1.5㎡以上 60mg/回		DAY1-28	経口	1コース42日 4週投与2週休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	TS-1は体表面積あたり投与量/回異なる。
	②、GEM単剤 GEM 1000mg/m ² /d	30分かけて	DAY1、8、15	点滴静注DIV	週1回投与を3週連続し、4週目休薬を1コースとして投与を行う 1コース28日	骨髄抑制、悪心嘔吐	
	③-1 デュルパルマブ+GC療法 デュルパルマブ 1500mg/body CDDP 25mg/m ² /日 GEM 1000mg/m ² /日	60分かけて 60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1、8 DAY1、8	点滴静注DIV	1コース21日	インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、肝・腎・心・肺障害、血栓塞栓症 骨髄抑制、悪心嘔吐、下痢 脱毛、聴力低下、腎機能障害	
	③-2 デュルパルマブ単剤療法(GC併用後) デュルパルマブ 1500mg/body	60分かけて	DAY1	点滴静注DIV	1コース28日	インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、肝・腎・心・肺障害、血栓塞栓症	
	④ GC療法 CDDP 25mg/m ² /日 GEM 1000mg/m ² /日	60分かけて 30分かけて	DAY1、8 DAY1、8	点滴静注DIV	1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、下痢 脱毛、聴力低下、腎機能障害	
	⑤ GS療法(S-1+GEM) GEM 1000mg/m ² /日 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 30mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 40mg/回 1.5㎡以上 50mg/回	30分かけて	DAY1、8 DAY1-14	点滴静注DIV 経口	週1回投与を2週連続し、3週目休薬を1コースとして投与を行う 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	TS-1は体表面積あたり投与量/回異なる。
	保留 GCS療法 CDDP 25mg/m ² /日 GEM 1000mg/m ² /日 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 30mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 40mg/回 1.5㎡以上 50mg/回	60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1 DAY1-7	点滴静注DIV 経口	1コース14日	骨髄抑制、悪心嘔吐、下痢 脱毛、聴力低下、腎機能障害、食欲不振、発疹、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	TS-1は体表面積あたり投与量/回異なる。
神経内分泌腫瘍	神経内分泌 エベロリムス療法 エベロリムス 1日1回10mg経口投与		連日内服 朝食前	経口 空腹時もしくは 食後	連日内服	食欲不振、高コレステロール血症、味覚異常、咳嗽、下痢、悪心、口内炎、発疹、倦怠感	

大腸癌							
	CapeOX±BV BV 7.5mg/kg L-OHP 130mg/m ² /d カベシタピンC法:1,000mg/m ²	※1 120分かけて	DAY1 DAY1 DAY1-14(1タ~15朝)	点滴静注DIV 点滴静注DIV 経口	1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、手足症候群、色素沈着、全身倦怠感、口内炎、末梢神経障害、高血圧、アナフィラキシー	※1 ベバシズマブ 初回90分2回目以降60分3回目以降30分でも可 1st、2ndライン mFOLFOX+BVと同等の効果 ポートの埋め込み不要、術後補助XELOX8コース
	CapeIRI±BV BV 7.5mg/kg CPT-11 150mg/m ² /d カベシタピンC法:1,000mg/m ²	※1 90分かけて	DAY1 DAY1 DAY1-14(1タ~15朝)	点滴静注DIV 点滴静注DIV 経口	1コース21日	骨髄抑制、食欲不振、悪心嘔吐、便秘、下痢、脱毛、口内炎、手足症候群、色素沈着、全身倦怠感、高血圧、アナフィラキシー	※1 ベバシズマブ 初回90分2回目以降60分3回目以降30分でも可 1st、2ndライン FOLFIRI+BVと同等の効果、 ポートの埋め込み不要
	パニツムマブ療法 パニツムマブ 6mg/kg	1時間以上	DAY1	点滴静注DIV	2週に1回投与	インフュージョンリアクション、皮膚障害、口内炎、間質性肺炎	3rdラインKRAS遺伝子野生型切除不能な進行・再発癌
	カベシタピン単剤療法(※2) カベシタピン(体表面積計算) B法 1日2回 (1.33m ² 未満 1500mg/回 1.33m ² -1.57m ² 未満 1800mg/回 1.57m ² -1.81m ² 未満 2100mg/回 1.81m ² 以上 2400mg/回)		DAY1-14	経口	2週投与1週休薬 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、疲労感、手足症候群、口内炎、色素沈着	※2 投与量は適応によりA~C法に分かれる。 結腸癌術後補助療法はB法を用いる。
	カベシタピン単剤療法(※2) カベシタピン(体表面積計算) C法 1日2回 (1.36m ² 未満 1200mg/回 1.36m ² -1.66m ² 未満 1500mg/回 1.66m ² -1.96m ² 未満 1800mg/回 1.96m ² 以上 2100mg/回)		DAY1-14	経口	2週投与1週休薬 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、疲労感、手足症候群、口内炎、色素沈着	※2 投与量は適応によりA~C法に分かれる。 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌には 他の抗悪性腫瘍剤との併用でC法を用いる。
	UFT-LV療法 UFT(体表面積計算) 1日3回 (1.17m ² 未満 300mg/日 1.17m ² -1.50m ² 未満 400mg/日 1.50m ² -1.83m ² 以下 500mg/日 1.83m ² を超える 600mg/日) LV 1日3回 25mg/回		DAY1-28 1日3回食事の前後1時間を 避けて 約8時間毎に服用 DAY1-28	経口 経口	4週投与1週休薬 1コース35日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢 口内炎、色素沈着	経口可能な場合
	カベシタピン単剤放射線併用化学療法 カベシタピン 1日2回 825mg/m ² /回 放射線照射 45Gy (5日/週x5週) その間 825mg/m ² のカベシタピンを 1日2回経口投与	1日2回	放射線照射中	経口	総コース数:1	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、疲労感、手足症候群、口内炎、色素沈着	下部直腸癌
	レゴラフェニブ レゴラフェニブ 1日1回 160mg		DAY1-21	経口	3週投与1週休薬 1コース28日	骨髄抑制、食欲不振、下痢、発疹、 手足症候群、	切除不能 進行再発大腸癌
	ロンサーフ ロンサーフ1日2回 約35mg/m ² /回 添付文書に基づく	1日2回	DAY1-5・DAY8-12	経口	DAY6・7 13-28 休薬 1コース28日	下痢、悪心、嘔吐、食欲減退 口内炎、腹痛、便秘、発熱、無力症、血中ビリル ビン増加、味覚異常、脱毛症	切除不能 進行再発直腸・結腸癌
	ペムプロリズマブ単剤 ペムプロリズマブ 1回 200mg	30分	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲 状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、 食欲不振、神経障害(しびれ、麻痺など)、腎 障害、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反 応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、 副腎障害、下痢・大腸炎	がん化学療法後に増悪した進行・再発の MSI-Highを有する固形がん
	Cet-IRI療法 セツキシマブ 初回400mg/m ² 以降250mg/m ² CPT-11 150mg/m ²	120分 60分 90分かけて	DAY1・8・15 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース21日間 (CetはDAY1・8・15)	インフュージョンリアクション、皮膚障害、口 内炎、間質性肺炎、骨髄抑制、食欲不振、悪 心嘔吐、便秘、下痢、脱毛、口内炎、色素 沈着、全身倦怠感	KRAS遺伝子野生型の切除不能な 進行・再発の直腸結腸癌
肛門癌	カベシタピン+マイトマイシン放射線併用化学療法 カベシタピン 1日2回 825mg/m ² /回 放射線照射 Gy (5日/週x5.5週) その間 825mg/m ² のカベシタピンを 1日2回経口投与 マイトマイシン 10mg/m ²	1日2回 全開静注	放射線照射中 day1・29(day29はオプション)	経口 静注	1コース 5.5週間(約40日間) day1・29(day29はオプション)	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、疲労感、手足症候群、口内炎、脱毛、色素沈着、腎障害、肝障害	肛門がん

乳癌							
1週毎ハーセプチン単剤 Her 初回 4mg/kg 2回目～ 2mg/kg	90分以上 (30分まで短縮可)	DAY1 Weekly	点滴静注DIV	1週に1回投与	心機能障害、インフュージョンリアクション	Her2受容体過剰発現が確認された乳癌(A法)	
3週毎ハーセプチン単剤 Her 初回 8mg/kg 2回目～ 6mg/kg	90分以上 (30分まで短縮可)	DAY1 3週毎	点滴静注DIV	3週に1回投与	心機能障害、インフュージョンリアクション	Her2受容体過剰発現が確認された乳癌(B法)	
FEC100療法 EPI 100mg/m ² /日 CPA 500mg/m ² /日 5-FU 500mg/m ² /日	全開で投与 30分かけて 全開で投与	DAY1 DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	3週に1回投与 術後補助は6コース	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 発疹、口内炎、脱毛、全身倦怠感、 出血性膀胱炎、心障害(EPI) 腎障害(CPA)		
カベシタピン単剤A療法(※3) カベシタピン 1日2回 (体表面積計算)A法 (1.31m ² 未満 900mg/回 1.31m ² ～1.64m ² 未満 1200mg/回 1.64m ² 以上 1500mg/回)		DAY1-21	経口	3週投与1週休業 1コース28日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 疲労感、手足症候群、口内炎、色素沈着	※3 カベシタピンは適応によりA～C法に分かれる。 再発乳がんはAまたはB法(大腸がんの項参照)を用いる	
カベシタピン単剤B療法(※3) カベシタピン 1日2回 (体表面積計算)B法 (1.31m ² 未満 1500mg/回 1.31m ² ～1.57m ² 未満 1800mg/回 1.57m ² ～1.81m ² 未満 2100mg/回 1.81m ² 以上 2400mg/回)		DAY1-14	経口	2週投与1週休業 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 疲労感、手足症候群、口内炎、色素沈着	※3 カベシタピンは適応によりA～C法に分かれる。 再発乳がんはAまたはB法(大腸がんの項参照)を用いる	
S-1療法 TS-1(体表面積計算) (1.25m ² 未満 40mg/回 1.25m ² ～1.5m ² 未満 50mg/回 1.5m ² 以上 60mg/回)		DAY1-28	経口	1コース42日 4週投与2週休業	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、 下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙		
1週毎パクリタキセル単剤療法 PTX 80mg/m ² /日	1時間かけて	DAY1、8、15……	点滴静注DIV	1コース7日 1週毎投与	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、 しびれ、口内炎、浮腫	可能な限り ※術後補助パクリタキセルは12コースまで	
1週毎ハーセプチン+パクリタキセル Her 初回 4mg/kg Her 2回目～ 2mg/kg PTX 80mg/m ² /回	90分以上 (30分まで短縮可) 1時間かけて	DAY1 Weekly	点滴静注DIV	1週に1回投与	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、 しびれ、口内炎、浮腫、心機能障害、 インフュージョンリアクション	術後 Her2受容体過剰発現が確認された乳癌 ※パクリタキセルは12コースまで	
BV+PTX療法 PTX 90mg/m ² /回 BV 10mg/kg/回	1時間かけて ※1	DAY1,8,15 DAY1,15	点滴静注DIV	3週投与1週休業 1コース28日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、 口内炎、浮腫、高血圧、	切除不能・進行再発(PDまで) ※1 ベバシズマブ 初回90分 2回目を以降30分まで短縮可	
PER+HER+DTX療法 PER 初回840mg/body 2回目を以降30分可 初回90分 HER 初回8mg/kg 2回目を以降30分可 DTX 75mg/m ²	初回60分 2回目を以降30分可 初回90分 2回目を以降30分可 60分	DAY1 DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	3週に1回投与	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、 しびれ、口内炎、浮腫、心機能障害、 インフュージョンリアクション	術前・術後・進行再発 HER2陽性乳癌	
T-DM1療法 T-DM1 3.6mg/kg	初回90分 2回目を以降30分可	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与	心機能障害、インフュージョンリアクション 血小板減少、肝機能障害、肺障害、末梢神経障害	転移再発 HER2陽性乳癌 2次治療以降	
EC療法 EPI 90mg/m ² CPA 600mg/m ²	60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	進行再発はPDまで(最大10コース) 術前、術後補助は4サイクル 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 発疹、口内炎、脱毛、全身倦怠感、 出血性膀胱炎、心障害(EPI)		
PTX+HER+PER療法 PER 初回840mg/body 2回目を以降30分可 初回90分 HER 初回8mg/kg 2回目を以降30分可 PTX 80mg/m ²	初回60分 2回目を以降30分可 初回90分 2回目を以降30分可 60分	DAY1 DAY1 DAY1.8.15	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	3週に1回投与 周術期 4コース 進行再発 PDまで	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、 全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、 しびれ、口内炎、浮腫、心機能障害、 インフュージョンリアクション	術前・術後・進行再発 HER2陽性乳癌	
アベマシクリブ療法 アベマシクリブ 1日2回 150mg/回		連日内服	経口	連日内服	下痢、腹痛、骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振 易疲労感、脱毛	ホルモンレセプター陽性、HER2陰性の転移再発乳癌	
アテゾリズマブ+nabPTX療法 アテゾリズマブ 840mg/body nabPTX 100mg/m ²	30分 30分	DAY1.15 DAY1.8.15	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース28日間	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、 脱毛、関節・筋肉痛、末梢神経障害、口内炎、浮腫、 インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、肝・腎・ 心・肺障害、血栓塞栓症	ホルモンレセプター陰性、HER2陰性(トリプルネガティブ) の手術不能・再発乳癌	

乳エペロリムス療法 エペロリムス 1日1回10mg経口投与 内分泌療法剤との併用		連日内服	経口	連日内服	食欲不振、高コレステロール血症、味覚異常、咳嗽、下痢、悪心、口内炎、発疹、倦怠感	
乳nabPTX単剤療法 nabPTX 260mg/m ²	30分	DAY1	点滴静注DIV	1コース21日間	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫	
乳エリブリン単剤療法 エリブリンメシル酸塩 1.4mg/m ²	2-5分	DAY1.8	静注	1コース21日間	悪心嘔吐、食欲不振、下痢、便秘、倦怠感、関節・筋肉痛、口腔咽頭痛、頭痛、味覚障害、口内炎、浮腫、発熱、肝・腎障害、脱毛、発疹、尿蛋白	手術不能又は再発乳がん アントラサイクリン系およびタキサン系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法を施行後の増悪若しくは再発例が対象
バルボシクリン療法 ハルボシクリン 1日1回 125mg/回		3週間内服後1週休薬	経口	1コース28日間	下痢、腹痛、骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、易疲労感、脱毛	ホルモンレセプター陽性、HER2陰性の転移再発乳癌
dose-denseEC療法 EPI 90mg/m ² CPA 600mg/m ²	60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース14日間 術前、術後補助は4サイクル	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、発疹、口内炎、脱毛、全身倦怠感、出血性膀胱炎、心障害(EPI)	
dose-denseパクリタキセル単剤療法 PTX 175mg/m ² /日	180分かけて	DAY1	点滴静注DIV	1コース14日間 術前、術後補助は4サイクル	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、全身倦怠感、脱毛、関節・筋肉痛、しびれ、口内炎、浮腫	
TC療法 DTX 75mg/m ² CPA 600mg/m ²	60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	術前、術後補助は4サイクル 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、下痢、発疹、口内炎、脱毛、関節・筋肉痛、全身倦怠感、しびれ、浮腫、腎障害	
トラスツズマブデルクステカン単剤 トラスツズマブデルクステカン 5.4mg/kg/日	初回90分 以降30分可	DAY1	点滴静注DIV	1コース21日 3週毎	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、間質性肺炎、疲労、食欲不振、悪心嘔吐、脱毛症、下痢、便秘、口内炎、倦怠感、発疹、頭痛、めまい、味覚異常、肝機能異常、呼吸困難、咳嗽、QT延長、心不全、発熱、鼻出血、低K血症、末梢性浮腫、ドライアイ、脱水	化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能または再発乳がん
ペムブロリズマブ+CBDCA +PTX術前薬物療法①(1~4コース) ペムブロリズマブ 1回 200mg PTX 80mg/m ² CBDCA AUC5 ※5mg×[GFR(Crで代用)+25]	30分かけて 60分かけて 60分かけて	DAY1 DAY1.8.15 DAY1	点滴静注 DIV 点滴静注 DIV 点滴静注 DIV	1コース21日間 4サイクル	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、口内炎、脱毛、関節・筋肉痛、聴力低下、間質性肺炎、肝障害、腎障害、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、1型糖尿病、神経障害(しびれ、麻痺など)、肝不全、過度の免疫反応、皮膚障害、脳	ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法
ペムブロリズマブ +EC術前薬物療法②(5~8コース) ペムブロリズマブ 1回 200mg EPI 90mg/m ² CPA 600mg/m ²	30分かけて 60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1 DAY1	点滴静注 DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース21日間 4サイクル	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、口内炎、脱毛、全身倦怠感、出血性膀胱炎、心障害(EPI)、体液着色、腎障害、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、神経障害(しびれ、麻痺など)、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、副腎障害、下痢・大腸炎	ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法
乳ペムブロリズマブ単剤療法 ペムブロリズマブ 1回 200mg	30分かけて	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与 9サイクル	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、	ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法
乳S-1+内分泌療法 TS-1(体表面積計算) 1.25m ² 未満 40mg/回 1.25m ² -1.5m ² 未満 50mg/回 1.5m ² 以上 60mg/回		DAY1-14	経口	1コース21日 2週投与1週休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙、不定愁訴(ホットフラッシュ、イライラ、不眠)	ホルモン受容体陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法
ペムブロリズマブ+GEM+CBDCA療法 ペムブロリズマブ 1回 200mg GEM 1000mg/m ² CBDCA AUC2 ※2mg×[GFR(Crで代用)+25]	30分かけて 30分かけて 60分かけて	DAY1 DAY1.8 DAY1.8	点滴静注 DIV 点滴静注 DIV 点滴静注 DIV	1コース21日間 PDまで	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、口内炎、脱毛、関節・筋肉痛、聴力低下、間質性肺炎、肝障害、腎障害、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、1型糖尿病、神経障害(しびれ、麻痺など)、肝不全、過度の免疫反応、皮膚障害、脳	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

腎盂癌 膀胱癌	GC GEM 1000mg/m ² /日 〔※4 CDDP 70mg/m ² /日〕	30分かけて 2時間以上	DAY1、8、15 DAY2	点滴静注DIV	3週投与1週休業 1コース28日	間質性肺炎、骨髄抑制、悪心嘔吐、腎 障害、聴覚障害	※4 cCr(60ml/min)≥の場合は CDDPをCBDCAに変更
	BCG膀胱内注入 BCG 80mg/body	原則 膀胱内 2時間保持	DAY1	膀胱内注入	週1回 8週間繰り返し	発熱、播種性BCG感染、間質性肺炎、 委縮膀胱	
	ビラピシン膀胱内注入 ビラピシン 30mg/body	原則 膀胱内 1時間保持	DAY1	膀胱内注入	週1回 繰り返しの場合あり	排尿痛、頻尿、血尿、AST/ALT上昇、白血 球減少、尿成分異常	
	UFT単剤 UFT 300-600mg/body/日 1日2-3回に分割経口投与		連日		連日投与	間質性肺炎、肝機能障害、骨髄抑制、悪 心嘔吐、腎障害、下痢	
	尿路上皮ペムブロリズマブ単剤 ペムブロリズマブ 1回 200mg	30分	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲 状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、	プラチナ製剤併用化学療法後に再発又は進行した 局所進行性又は転移性の尿路上皮癌
	尿路上皮 GEM+CBDCA療法 ゲムシタピン 1000mg/m ² カルボプラチン AUC4.5 ※4.5mg×[GFR(Crで代用)+25]	30分 60分	DAY1.8 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース21日間 PDまで	骨髄抑制、間質性肺炎、食欲不振、悪心・ 嘔吐、肝機能障害、腎障害、脱毛、倦怠 感、下痢、腹痛、便秘、口内炎、発疹、末梢 神経障害、頭痛、発熱、浮腫	
前立腺癌	DTX DTX 75mg/m ² /日	1時間かけて	DAY1	点滴静注DIV	3週に1回投与	骨髄抑制、悪心・嘔吐、倦怠感、脱毛、末梢 神経障害	アンドロゲン非依存性前立腺癌
	UFT単剤 UFT 300-600mg/body/日 1日2-3回に分割経口投与		連日		連日投与	間質性肺炎、肝機能障害、骨髄抑制、悪 心嘔吐、腎障害、下痢	
	オラパリブ療法 オラパリブ 1回300mg 1日2回		連日		連日内服	骨髄抑制、間質性肺炎、静脈血栓塞栓症、 感染症、悪心嘔吐、倦怠感、下痢、食欲不 振、味覚異常	BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する 去勢抵抗性前立腺癌
前立腺 小細胞癌	CPT-11+CBDCA療法 イリノテカン 60mg/m ² カルボプラチン AUC5 ※5mg×[GFR(Crで代用)+25]	90分 60分	DAY1.8.15 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース28日間 PDまで	骨髄抑制、間質性肺炎、食欲不振、悪心・ 嘔吐、肝機能障害、腎障害、脱毛、倦怠 感、下痢、腹痛、便秘、口内炎、発疹、末梢 神経障害、発熱、浮腫	
	ETP+CBDCA療法 エトポシド 80mg/m ² カルボプラチン AUC5 ※5mg×[GFR(Crで代用)+25]	60分 60分	DAY1-3 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース21日間 PDまで	骨髄抑制、間質性肺炎、食欲不振、悪心・ 嘔吐、肝機能障害、腎障害、脱毛、倦怠 感、下痢、腹痛、便秘、口内炎、発疹、搔痒 感、末梢神経障害、発熱、浮腫	
精巣腫瘍	BEP療法 プレオマイシン 30mg/body/日 エトポシド 100mg/m ² /日 CDDP 20mg/m ² /日	30分かけて 60分かけて 120分かけて	DAY1、8、15 DAY1-5 DAY1-5	点滴静注DIV	1コース21日間 総コース:低リスクは3コース 総コース:中等度以上は4コース	間質性肺炎、呼吸器障害、腎機能障害、骨 髄抑制、悪心・嘔吐、神経障害、脱毛、肝機 能障害、聴覚障害	肺障害が見られる場合はプレオマイシンは中止

悪性リンパ腫							
R(リツキシマブ)±CHOP シクロホスファミド注 750mg/m ² /日 ドキシルビシン注 50mg/m ² /日 ビンクリスチン注 1.4mg/m ² /日 リツキシマブ注 375mg/m ² /日 プレドニン錠 60mg/m ² /日	15分 全開 15分 添文による 内服分2	DAY1 DAY1 DAY1 DAY1 DAY1-5	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV 経口	投与期間は3週間を1クールとして、6-8コース行う	インフュージョンリアクション、 髄抑制、悪心・嘔吐、脱毛、 骨 口内 炎、末梢神経障害、排尿困難、 便秘、 腎障害 (CPA)	CD20陽性 (Rありの場合) B細胞性非ホジキンリンパ腫	
リンパ腫リツキシマブ単剤 リツキシマブ注 375mg/m ² /日		DAY1	点滴静注DIV	週1回 最大投与回数は12回	インフュージョンリアクション、 骨髄抑制、心・肺・肝・腎障害	CD20陽性B細胞性非ホジキンリンパ腫	
R(リツキシマブ)-ベンダムスチン療法 トリアキシン注 90mg/m ² /日 リツキシマブ注 375mg/m ² /日	60分 添文による	DAY1・2 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は4週間を1クールとして、4-8コース行う	インフュージョンリアクション、 骨髄抑制、悪心・嘔吐、便秘、下痢 口内炎、肝機能異常、鼻咽頭炎、 味覚異常、頭痛、不眠、クレアチニン上昇 発疹、注射部位反応、	CD20陽性低悪性度B細胞性リンパ腫	
リンパ腫ベンダムスチン単剤療法 トリアキシン注 120mg/m ² /日	60分	DAY1・2	点滴静注DIV	投与期間は3週間を1クールとして、4-8コース行う	骨髄抑制、悪心・嘔吐、便秘、下痢 口内炎、肝機能異常、鼻咽頭炎、 味覚異常、頭痛、不眠、クレアチニン上昇 発疹、注射部位反応、	低悪性度B細胞性リンパ腫、マントル細胞リンパ腫	
リンパ腫内服エトポシド単剤B療法 ラステットSカプセル 50mg/body	内服分1 朝食後	DAY1-21	経口	3週投与1(～2)週休業 1コース28日(～35日)	骨髄抑制、悪心・嘔吐、便秘、下痢、 脱毛、食欲不振、倦怠感、口内炎、発疹 間質性肺炎、肝・腎機能障害	悪性リンパ腫	
ICE療法 イホマイド注1.67g/m ² /日 カルボプラチン注 目標AUC:5(カルパ [®] ト式;Ccrで代 Dose(mg)=AUC×(GFR+25) ※GFR上限:125mL/min ラステット注 100mg/m ² /日 ウロミテキサン注1.67g/m ² /日(イホマイドと同量) イホマイドと同時投与、4時間後、8時間後の3分割	3時間 1時間 1時間	DAY1-3 DAY1 DAY1-3 DAY1-3	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は3週間を1クールとして、6コース	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、便秘、 下痢、脱毛、倦怠感、発熱、口内炎、 肝・腎機能障害、間質性肺炎、排尿障害、 出血性膀胱炎、アナフィラキシー	再発・難治性非ホジキン悪性リンパ腫	
R-ICE療法 リツキシマブ注 375mg/m ² /日 イホマイド注1.67g/m ² /日 カルボプラチン注 目標AUC:5(カルパ [®] ト式;Ccrで代 Dose(mg)=AUC×(GFR+25) ※GFR上限:125mL/min ラステット注 100mg/m ² /日 ウロミテキサン注 1.67g/m ² /日(イホマイドと同量) イホマイドと同時投与、4時間後、8時間後の3分割	添文による 3時間 1時間	DAY1 DAY2-4 DAY2 DAY2-4 DAY2-4	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は3週間を1クールとして、6コース	インフュージョンリアクション、 心・肺障害・間質性肺炎、 骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、便秘、 下痢、脱毛、倦怠感、発熱、口内炎、 肝・腎機能障害、排尿障害、 出血性膀胱炎、アナフィラキシー	再発・難治性非ホジキン悪性リンパ腫	
GCD(±R)療法 デカドロン注射液33mg/body ゲムシタピン注1000mg/m ² カルボプラチン注 目標AUC:5(カルパ [®] ト式;Ccrで代 Dose(mg)=AUC×(GFR+25) ※GFR上限:125mL/min 最大750mgまで リツキシマブ注 375mg/m ² /日	15分 30分 2時間 添文による	DAY1-4 DAY1.8 DAY1 DAY8	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は3週間を1クールとして、6コース	インフュージョンリアクション、 心・肺障害間質性肺炎、骨髄抑制、 悪心・嘔吐、食欲不振、便秘、下痢、脱毛 倦怠感、発熱、口内炎、肝・腎機能障害、	再発・難治性非ホジキン悪性リンパ腫	
G(オビヌツズマブ)-ベンダムスチン療法 1コース目 トリアキシン注 90mg/m ² /日 オビヌツズマブ注 1000mg/body 水溶性プレドニン注 100mg/body	60分 添文による 15分	DAY1・2 DAY1.8,15 DAY1.8,15	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は4週間を1クール1コース目	インフュージョンリアクション、 骨髄抑制、悪心・嘔吐、便秘、下痢 口内炎、肝機能異常、鼻咽頭炎、 味覚異常、頭痛、不眠、クレアチニン上昇 発疹、注射部位反応、	CD20陽性濾胞性リンパ腫	
G(オビヌツズマブ)-ベンダムスチン療法 2-6コース目 トリアキシン注 90mg/m ² /日 オビヌツズマブ注 1000mg/body 水溶性プレドニン注 100mg/body	60分 添文による 15分	DAY1・2 DAY1 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	投与期間は4週間を1クール2-6コース目	インフュージョンリアクション、 骨髄抑制、悪心・嘔吐、便秘、下痢 口内炎、肝機能異常、鼻咽頭炎、 味覚異常、頭痛、不眠、クレアチニン上昇 発疹、注射部位反応、	CD20陽性濾胞性リンパ腫	

多発性骨髄腫							
VAD療法 ビンクリスチン注 0.4mg/body/日 ドキシルビシン注 9mg/m ² /日 デキサメタゾン注 33mg/body/日 (ビンクリスチン4日間総投与量2mgを超えない) (ドキシルビシン総投与量500mg/m ² 以下)	持続点滴 持続点滴 60分かけて	DAY1-4 DAY1-4 DAY1~4、9~12、17~20	中心静脈カテーテル 中心静注 TPN 中心静注 TPN 中心静注 TPN 遮光して	投与期間は3週間を1コースとして、3-4コース行う	骨髄抑制、悪心・嘔吐、脱毛、便秘	多発性骨髄腫	
Bd療法 ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 デキサメタゾン錠 20mg/body	緩徐に	DAY1、4、8、11 ベルケイド使用日+翌日併用	点滴注射(皮下も可) 経口	投与期間は3週間を1コース(21日) 総8コース	末梢神経障害、骨髄抑制、下痢、発熱、間質性肺炎	多発性骨髄腫	
MP療法 メルファラン錠 (6~) 8 mg/m ² 食前 プレドニゾロン錠 (40mg~) 60 mg/m ² 食後		DAY1-4 DAY1-4	経口 経口	投与期間は4週を1コースとする ※最大サイクルは以下の条件にて決定 ①プラトー期に達する ②骨髄腫が増悪 ③重篤な有害事象 ④患者の同意が得られない	骨髄抑制、肺障害、悪心・嘔吐、脱毛	多発性骨髄腫	
LD療法 レナリドミドCap 25mg/body/日 デキサメタゾン錠 40mg/body/日 75歳以上では20mgへ減量		DAY1-21 DAY1、8、15、22	経口 経口	3週間投与後1週間休薬 4週間を1コース(28日)とし、再発・再燃するまで継続する	骨髄抑制、悪心・嘔吐、血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)	多発性骨髄腫	
VMP寛解導入療法(週2回) ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 メルファラン錠 9mg/m ² /日 食前 プレドニゾロン錠 60mg/m ² /日 食後		DAY 1、4、8、11 22、25、29、32 DAY1-4 DAY1-4	皮下投与 経口 経口	投与期間66週間を1コース(42日) 総4コース	末梢神経障害、骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、発熱、肺障害	多発性骨髄腫	
VMP維持療法(週1回) ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 メルファラン錠 9mg/m ² /日 食前 プレドニゾロン錠 60mg/m ² /日 食後		DAY 1、8、22、29 DAY1-4 DAY1-4	皮下投与 経口 経口	投与期間は6週間を1コース(42日) 治療効果の持続するまで	末梢神経障害、骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、発熱、肺障害	多発性骨髄腫	
BLd療法 ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 レナリドミドCap 25mg/body/日 デキサメタゾン 20mg/body/日		DAY 1、4、8、11 DAY 1-14 DAY 1、2、4、5、8、9、11、12	皮下投与 経口 経口	投与期間は21日間を1コース 総8コース	末梢神経障害、骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、発熱、肺障害 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)	多発性骨髄腫	
BLd-lite療法 寛解導入療法 ≤75歳 ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 レナリドミドCap 15mg/body/日 デキサメタゾン 20mg/body/日		DAY 1、8、15、22 DAY 1-21 DAY 1、2、8、9、15、16、22、23	皮下投与 経口 経口	投与期間は35日間を1コース 総9コース	末梢神経障害、骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、発熱、肺障害 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)	多発性骨髄腫	
BLd-lite療法 寛解導入療法 >75歳 ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 レナリドミドCap 15mg/body/日 デキサメタゾン 20mg/body/日		DAY 1、8、15、22 DAY 1-21 DAY 1、8、15、22	皮下投与 経口 経口	投与期間は35日間を1コース 総9コース	末梢神経障害、骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、発熱、肺障害 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)	多発性骨髄腫	
BLd-lite療法 地固め療法 ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 レナリドミドCap 15mg/body/日		DAY 1、15 DAY 1-21	皮下投与 経口	投与期間は28日間を1コース 総6コース	末梢神経障害、骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、発熱、肺障害	多発性骨髄腫	
IRD療法 イキサゾミブCap 4mg/body/日 レナリドミドCap 25mg/body/日 デキサメタゾン錠 40mg/body/日		DAY1、8、15 DAY1-21 DAY1、8、15、22	経口 経口 経口	3週間投与後1週間休薬 4週間を1コース(28日)とし、再発・再燃するまで継続する	骨髄抑制、悪心・嘔吐、血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症) 皮膚障害、末梢神経障害、下痢便秘	多発性骨髄腫	

	PomD療法 ボマリストCap 4mg/body/日 デキサメタゾン錠 40mg/body/日 75歳以上では20mgへ減量		DAY1-21 DAY1, 8, 15, 22	経口 経口	3週間投与後1週間休業	骨髄抑制、悪心・嘔吐、 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)	多発性骨髄種
	MD療法 メルファラン錠 0.22mg/kg 食前 デカドロン錠 40mg/body 食後		DAY1-4 DAY1-4	経口 経口	投与期間は4週を1コースとする	骨髄抑制、肺障害、悪心・嘔吐、脱毛	多発性骨髄種
	イキサゾミブ単剤維持療法 イキサゾミブCap 3mg/body/日(1-4コース目) ※4mg/body/日(5コース目以降)		DAY1, 8, 15	経口	投与期間は28日間を1コース	骨髄抑制、悪心・嘔吐、皮膚障害 末梢神経障害	多発性骨髄種
	weekly Bd療法 ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 デキサメタゾン錠 20mg/body	緩徐に	DAY1, 8, 15, 22 ボルテゾミブ使用日+翌日併用	皮下注 経口	投与期間は5週間を1コース(35日)	末梢神経障害、骨髄抑制、下痢、発熱、 間質性肺炎	多発性骨髄種
	IsaPd療法 サークリサ点滴静注 10mg/kg ボマリストCap 4mg/body/日 デキサメタゾン錠 40mg/body/日 75歳以上では20mgへ減量	添文による	1コース1.8.15.22. 2コース以降1.15. DAY1-21 DAY1, 8, 15, 22	点滴静注 経口 経口	投与期間は28日間を1コース	インフュージョンリアクション、皮疹、悪心・嘔吐、 眠気、末梢神経障害、便秘、骨髄抑制、 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)	多発性骨髄種
	ELd療法 エムブリシテ注 10mg/kg レナリドミドCap 25mg/body/日 デキサメタゾン エムブリシテ投与がない日 40mg po/日 エムブリシテ投与がある日 8mgiv+28mg po/日		1・2サイクル DAY1・8・15・22 3サイクル DAY1・15 DAY 1-21 DAY 1, 8, 15, 22	点滴静注 経口 経口 or 静注	投与期間は28日間を1コース	インフュージョンリアクション・浮腫・発熱・倦怠感・ 骨髄抑制・下痢・便秘・悪心・末梢神経障害・ 味覚異常・高血糖・筋攣縮・発疹・不眠・ 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)・感染症・ 白内障	多発性骨髄種
	EPd療法 エムブリシテ注 1・2サイクル 10mg/kg 3サイクル以降 20mg/kg ボマリドミドCap 4mg/body/日 デキサメタゾン (75歳以上で減量あり) エムブリシテ投与がない日 40mg po/日 エムブリシテ投与がある日 8mgiv+28mg po/日		1・2サイクル DAY1・8・15・22 3サイクル DAY1 DAY 1-21 DAY 1, 8, 15, 22	点滴静注 経口 経口 or 静注	投与期間は28日間を1コース	インフュージョンリアクション・浮腫・発熱・倦怠感・ 骨髄抑制・下痢・便秘・悪心・末梢神経障害・ 味覚異常・高血糖・筋攣縮・発疹・不眠・ 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)・感染症・ 白内障	多発性骨髄種
	DMPB療法 ダラキユーロ皮下注 1800mg/body ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 メルファラン錠 9mg/m ² /日 食前 プレドニゾン錠 60mg/m ² /日 食後		1サイクル DAY1,8,15,22,26,36 2-9サイクル DAY1,22 10サイクル DAY1 1サイクル DAY1,4,8,11,22,25,29,32 2-9サイクル DAY1,8,22,29 DAY1-4 DAY2-4	皮下投与 皮下投与 経口 経口	1-9コース 投与期間は6週間を1コース(42日) 10コース- ダラキユーロ単剤のみ 投与期間は28日間を1コース	インフュージョンリアクション、 末梢神経障害、骨髄抑制、 悪心・嘔吐、下痢、発熱、 肺障害	多発性骨髄種(初発)
	DLd療法 ダラキユーロ皮下注 1800mg/body レナリドミドCap 25mg/body/日 デキサメタゾン 20mg/body/日		1・2サイクル DAY1・8・15・22 3-6サイクル DAY1・15 7サイクル DAY1 DAY 1-21 DAY 1, 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23	皮下投与 経口 経口 or 静注	投与期間は28日間を1コース	インフュージョンリアクション・浮腫・発熱・倦怠感・ 骨髄抑制・下痢・便秘・悪心・末梢神経障害・ 味覚異常・高血糖・筋攣縮・発疹・不眠・ 血栓症(肺塞栓、静脈血栓塞栓症)・感染症・ 白内障	多発性骨髄種(初発・再発難治性)
	DBd療法 ダラキユーロ皮下注 1800mg/body ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 デキサメタゾン錠 20mg/body		1-3サイクル DAY1・8・15 4-8サイクル DAY1 9サイクル DAY1 1-8サイクル DAY1,4,8,11, ベルケイト使用日+翌日併用	皮下投与 皮下投与 経口	1-8コース 投与期間は3週間を1コース(21日) 9コース- ダラキユーロ単剤のみ 投与期間は28日間を1コース	インフュージョンリアクション、末梢神経障害、 骨髄抑制、下痢、発熱、間質性肺炎	多発性骨髄腫(再発難治性)
全身性AL アミロイドーシス	DCyBorD療法 ダラキユーロ皮下注 1800mg/body ボルテゾミブ注 1.3mg/m ² /日 (適応注意:ベルケイト注のみ) シクロホフファミド錠 300mg/m ² /日 (最大500mg) デキサメタゾン 20mg/body/日		1,2サイクル DAY1,8,15,22, 3-6サイクル DAY1,15 7-24サイクル DAY1 DAY1,8,15,22 DAY1,8,15,22 DAY1,2,8,9,15,16,22,23.	皮下投与 皮下投与 経口 経口	投与期間は4週間を1コース(28日)	インフュージョンリアクション、 末梢神経障害、骨髄抑制、感染症、 浮腫、注射部位反応、悪心・嘔吐、下痢 便秘、頭痛、関節痛、頭痛、呼吸困難、 心障害、肺障害	全身性ALアミロイドーシス

白血病	Hydroxy carbamide療法 Hydroxy carbamide 500~2000mg/日 分1~3、適宜増減あり (寛解後維持 500~1000mg、分1~2、適宜増減)		連日	経口	連日経口投与	骨髄抑制、悪心・嘔吐、脱毛、	多発性骨髄腫(慢性骨髄性白血病、真性多血症、 本態性血小板血症)
	imatinib (IMA)療法 imatinib 400~800mg/日 (慢性期)400mg1×食後 600mgまで (移行期)600mg1×食後 800mg →※400mgを1日2回まで		連日	経口	連日経口投与	骨髄抑制、悪心・嘔吐、浮腫、皮疹、肝機能障害	慢性骨髄性白血病
	ニロチニブ療法 ニロチニブ 1回 400mg 1日2回 食事の1時間以上前又は食後2時間以降 (初発)1回300mg 1日2回		連日	経口	連日経口投与	発疹、頭痛、吐き気、嘔吐、貧血、発熱、かゆみ、脱毛症、QT延長	慢性期又は移行期の慢性骨髄性白血病
	ダサチニブ療法 ダサチニブ 70~140mg/回 1日1-2回 (慢性骨髄:慢性期)1回100mg 1日1回 (慢性骨髄:移行・急性期)1回70mg(-90mg)1日2回 (急性リンパ)1回70mg(-90mg) 1日2回		連日	経口	連日経口投与	骨髄抑制、悪心・嘔吐、頭痛、下痢、浮腫、発疹、肝機能障害	慢性骨髄性白血病・再発又は 難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病
	白血病ペンダムステン単剤療法 トレアキシ注 100mg/m ² /日	60分	DAY1・2	点滴静注DIV	投与期間は4週間を1クールとして、4-8コース行う	骨髄抑制、悪心・嘔吐、便秘、下痢、口内炎 肝機能異常、鼻咽頭炎、味覚異常、頭痛 不眠、クレアチニン上昇、発疹、注射部位反応	慢性リンパ性白血病
	アナグレリド療法 アグリリンカプセル0.5mg 1回0.5mgを1日2回より開始 増量は1週間以上の間隔をあけて1日用量として 0.5mgずつ行い、1日4回を超えない範囲で 1回用量2.5mgかつ1日用量10mgを超えない		連日	経口	連日経口投与	心障害、QT延長・心室性不整脈、 間質性肺炎、出血、血栓塞栓症、 骨髄抑制、頭痛、呼吸困難、 下痢、肝酵素上昇、末梢性浮腫、疲労	本態性血小板血症
	イムルチニブ単剤療法 イムルピカカプセル 420mg/日(140-420mg)		連日	経口	連日経口投与	骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、疲労 皮膚・爪障害、間質性肺炎、 肝機能障害、出血、不整脈	慢性リンパ性白血病
ボスチニブ療法 ボシュリフ錠 初発慢性期の慢性骨髄性白血病:400mg それ以外の場合:500mg 最大600mgまで		連日	経口	連日経口投与	肝機能障害、下痢、骨髄抑制、 体液貯留、心障害、悪心・嘔吐、腹痛、 疲労、食欲減衰	慢性骨髄性白血病	
Venetoclax+Aza療法 アザシチジン 75mg/m ² /日 1日1回 ベネトクラクス 1日1回 食後 1日目100mg、2日目200mg、3日目400mg その後維持期は400mg	点滴静注は10分	DAY1-7 連日	皮下 点滴静注DIV 携行	7日間投与 その後21日間休 連日経口投与	骨髄抑制・感染症・出血 肺・心臓・肝臓・腎臓障害 低血圧・ショックアナフィラキシー症状 便秘	急性骨髄性白血病	
Venetoclax+LDAC療法 シタラビン 20mg/m ² /日 1日1回 ベネトクラクス 1日1回 食後 1日目100mg、2日目200mg、3日目400mg 4日目600mg、その後維持期は600mg	点滴静注は10分	DAY1-10 連日	皮下 携行	10日間投与 その後18日間休 薬 連日経口投与	骨髄抑制・感染症・出血 肺・心臓・肝臓・腎臓障害 低血圧・ショックアナフィラキシー症状 便秘	急性骨髄性白血病	
ルキソリチニブ単剤療法 ジャカビ錠 骨髄線維症:10-50mg/日 1日2回 真性多血症:20-50mg/日 1日2回		連日	経口	連日経口投与	骨髄抑制・感染症・出血、 肝機能障害、体重増加、下痢、疲労 食欲減衰、不眠症、頭痛・めまい、 高血圧、悪心・嘔吐・便秘・口内炎	骨髄線維症 真性多血症	
アシミニブ単剤療法 セムブリックス錠 80mg/日 1日2回		連日	経口	連日経口投与	骨髄抑制・感染症、 頭痛、悪心、発疹、疲労、 膝炎、QT延長、脳梗塞・心筋虚血、	慢性骨髄性白血病	
骨髄異形成症候群	①、アザシチジン単剤療法 アザシチジン 75mg/m ² /日 1日1回	点滴静注は10分	DAY1-7	原則皮下 点滴静注DIV /日間投与 その後21日間休 薬	骨髄抑制・感染症・出血 肺・心臓・肝臓・腎臓障害・低血圧 ショックアナフィラキシー症状・便秘	骨髄異形成症候群	

特発性血小板減少性紫斑病	ITP リツキシマブ単剤療法 リツキシマブ注 375mg/m ² /日		DAY1	点滴静注DIV	週1回 最大投与回数は4回	インフュージョンリアクション、 骨髄抑制、心・肺・肝・腎障害	特発性血小板減少性紫斑病
消化管間質腫瘍	①、GIST イマチニブ療法 イマチニブ 1日1回 400mg		連日	経口	連日経口投与 1～3年	骨髄抑制、悪心嘔吐、浮腫、皮疹、 肝機能障害	KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍
消化管間質腫瘍	②、GIST スニチニブ療法 スニチニブ 1日1回 50mg		4週間連日服用 その後2週間休薬	経口	連日経口投与 PDまで	骨髄抑制、下痢、悪心嘔吐、高血圧、出血、甲状腺機能障害、手足症候群、肺障害	イマチニブ抵抗性消化管間質腫瘍
悪性神経膠腫 (初発の場合)	①テモダール療法 テモダール 1回 150mg/m ² 次クールより 1回 200mg/m ² へ増量可	空腹時投与	5日間	経口	5日間投与、23日休薬 1コース:28日	骨髄抑制、悪心嘔吐、ニューモシスチス肺炎等の重篤な感染症等	悪性神経膠腫(放射線療法との併用が原則であるが、患者限定のプロトコールのため併用はなし。)
関節リウマチ	①レミケード療法 3mg/kg 増量時上限8週間隔の場合 10mg/kg 短縮の場合6mg/kg	原則120分以上	1日	点滴静注	初回投与後、2週、6週、 以後8週間隔 6週以後増量・間隔短縮可能最 短間隔4週	infusion reaction・感染症 咽喉頭炎・発熱・頭痛・血圧上昇・血尿・尿沈渣・悪心・発疹・自己抗体陽性	関節リウマチ MTX併用
クローン病	①レミケード療法 5mg/kg 6週以後10mg/kg可能	原則120分以上	1日	点滴静注	初回投与後、2週、6週、 以後8週間隔 6週以後増量可能	infusion reaction・感染症 咽喉頭炎・発熱・頭痛・血圧上昇・血尿・尿沈渣・悪心・発疹・自己抗体陽性	クローン病
潰瘍性大腸炎	①レミケード療法 5mg/kg	原則120分以上	1日	点滴静注	初回投与後、2週、6週、 以後8週間隔	infusion reaction・感染症 咽喉頭炎・発熱・頭痛・血圧上昇・血尿・尿沈渣・悪心・発疹・自己抗体陽性	潰瘍性大腸炎

他の保険医療機関及び保険薬局からの患者様のレジメン(治療内容)や患者様の状況に関する相談及び情報提供等ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

医療法人社団愛友会 津田沼中央総合病院 薬剤科 外来がん化学療法担当薬剤師

〒275-0026

千葉県習志野市谷津1-9-17

TEL 047-476-5111

FAX 047-476-5184

内線: 外来がん化学療法担当薬剤師